

ネイティブヒトカテプシンD

Cat. No. NATE-0172

Lot. No. (See product label)

はじめに

概要 カテプシンDは、乳がんの転移やアルツハイマー病に関与するエンドソーム-リソソームのアスパラギン酸プロテアーゼです。カテプシンDのリソソームからの放出は、アポトーシスを受けたヒト包皮線維芽細胞において、シトクロムcの放出および膜電位の喪失に先行することがわかっています。PC12細胞におけるカテプシンDのレベルは、アポトーシスが誘導された後、12から24時間で増加します。

別名 CTSD; カテプシンD; CLN10; CPSD; HEL-S-130P; EC 3.4.23.5; 9025-26-7

製品情報

種	人間
由来	人間の肝臓
形態	凍結乾燥粉末
EC番号	EC 3.4.23.5
CAS登録番号	9025-26-7
活性	> 250 ユニット/mg タンパク質 (E1%/280)
代謝経路	セラミドシグナル伝達経路、特定生物系; 直接p53エフェクター、特定生物系; LKB1シグナルイベント、特定生物系; リソソーム、特定生物系; リソソーム、保存された生物系; 結核、特定生物系; 結核、保存された生物系
機能	アスパラギン酸型エンドペプチダーゼ活性; ペプチダーゼ活性
単位定義	1ユニットは、pH 3.3、37°Cで30分間にA280の1.0の増加を生成します。これは、酸性ヘモグロビンを基質として使用し、TCA可溶性生成物として測定されます（1 cm光路）。

保管・発送情報

保存方法 -20°C